

国立循環器病研究センターに通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2011年4月～2022年3月の間に、心臓疾患症で入院した方

【研究課題名】電子カルテ情報をセマンティクス（意味・内容）の標準化により分析可能なデータに変換するための研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 循環器病統合情報センター長 宮本恵宏

【研究の目的】電子カルテ、退院サマリーなどの診療上で作成される既存情報から、Major Adverse Cardiac Event (MACE) を自動的に抽出する。

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、身長、体重、血圧、脈拍数、心電図、血算、血液生化学、内服薬、注射薬、心臓超音波、心臓カテーテル検査

【外部機関への研究データの提供】

上記のカルテ情報を、次の研究機関に提供して、共同で研究を進めます。

・ 共同研究機関及び研究責任者

1. 自治医科大学医療情報部 教授 興梶貴英
2. 東北大学病院メディカルITセンター 教授 中山雅晴
3. 東京大学大学院医学系研究科循環器内科学 教授 小室一成
4. 九州大学病院循環器内科 講師 的場哲哉

【研究期間】倫理委員会承認日～2027年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 統合情報センター 宮本恵宏

電話 06-6170-1070 (代表) (内線 60242)